

九州国立博物館 季刊情報誌

KYUSHU NATIONAL MUSEUM PRESS

Asiage

中学生以下は
観覧無料!

若冲 琳派 京の美術

特別展

きらめきの細見コレクション

2026年4月21日(火)から6月14日(日)まで

その筆先に、生命が躍る。

若冲の筆



群鶏図(部分) 伊藤若冲
江戸時代・寛政8年(1796)頃
京都・細見美術館蔵

◆文化交流展示室

新収品展2026

2026年5月19日(火)から6月28日(日)まで

◆きゅーはく体験

時間を旅する博物館

特別展

京の美術 琳派

きらめきの細見コレクション

2026.4.21(火) → 6.14(日)

中学生以下は観覧無料

通期

雪中雄鶏図

伊藤若冲 江戸時代・18世紀



初代・古香庵 細見 良いわく
神道仏教美術こそ、美の原点
根来塗、茶の湯釜も究める

通期

重要文化財

金銅春日神鹿御正体
鎌倉～南北朝時代・14世紀



「日本美術の教科書」とも称される細見コレクションが九博へ！三代にわたり受け継がれてきた名品が、仏教美術から江戸のスター絵師・伊藤若冲、琳派へと続く日本美術の流れを鮮やかに映し出します。本展では、洗練と粋な魅力をたたえた「京の美術」に光を当てます。思わず息をのむ逸品から、「何これ!？」と思わず笑顔になる一作まで。難しく考えなくていい。まずは直感で、自分だけの「好き」に出会いに来ませんか。

● 本展では一部作品の展示替を行います ●

前期 4/21(火)～5/17(日) 後期 5/19(火)～6/14(日)

「鶏の若冲」の異名も!
鶏を自庭で放し飼い!?
ニワトリ命!の生涯

二代目・古香庵 細見 實は
江戸の絵画の目利き
若冲・江戸琳派を先取りコレクション

前期

鶏図押絵貼屏風(部分)
伊藤若冲 江戸時代・寛政9年(1797)頃



右隻▶



後期

四季草花草虫図屏風
江戸時代・19世紀

右隻の金屏風には春から夏、左隻の銀屏風には秋から冬の草花が約30種描かれ、季節の移ろいが感じられる。虫たちのユーモラスな姿も必見。

左隻▶



後期

朴に尾長鳥図
鈴木其一 江戸時代・19世紀



あっぱれ!
これぞ日本美術

かわいい!うるわしい!
細見コレクションの世界へ!

細見美術館

京都・岡崎にある細見美術館は1998年開館。実業家・細見良から続く三代が約80年かけて収集した約1,000点の名品を所蔵。暮らしの美を楽しむ視点を大切にしながら多様な企画で定評のある密度の高い私立美術館。



【所在地】京都市左京区岡崎最勝寺町6-3
【HP】 <https://emuseum.or.jp/>

前期

水辺家鴨図屏風(部分) 鈴木其一 江戸時代・19世紀



通期

鹿図団扇(部分)
酒井抱一 江戸時代・19世紀

鹿、一頭
余白に琳派の雅





時間旅行

きょうは、
きゅうは、
ふらり、

太宰府天満宮から
歩いて7分



Time trip

太宰府天満宮の森の奥。
虹のトンネルを抜ければ、
そこはもう、
時間旅行の入り口です。

遣唐使船に乗り込み、
アジアの路地をのぞき、
いにしえの名茶碗を手のひらに…

見るだけではありません。
体験して、味わって、
選んで、くつろいで。

きょうは、きゅうは、
時間旅行を
お楽しみください。

文化財だけじゃない、ミュージアムをもっと楽しもう

「国立博物館」と聞くと、重厚で少し緊張する場所…そんなイメージがあるかもしれません。けれど一歩館内に入れば、その印象はきっと変わるはず。まず驚くのは、建物の明るさ。最大高30メートルまで開かれた大きな窓の向こうには、緑の森の風景。降り注ぐ自然光が空間いっぱいに広がり、思わず深呼吸したくなるような気持ちよさです。

その1階の特等席にあるのが「Mカフェ」。地元・福岡県の伝統工芸 小石原焼のカップやお皿で、ハンドド

リップのコーヒーや地元産食材を使ったスイーツを楽しめます。さらに奥へと足を進めるとカラフルなコーナーが目にとまります。「アジアのはらっぱ」という名を持つ、無料の体験型展示室「あじっぱ」はとてもユニーク。各国から集めた民族衣装や生活道具などが市場の屋台のように並びます。ここでは楽器を鳴らしたり、衣装や仮面を身につけたり。ちょっとしたアジアを旅する気分、エキゾチックな文化に触れてみましょう。



各国の文化を紹介する屋台が並び



「あじっぱ」で変身！



きゅうはくみるみる

20周年を機に登場した没入型の大型シアター。古代への旅に誘う「太宰府タイムトリップ」と、インタラクティブな仕掛けが楽しい「キューハクふむふむ」の2つのコンテンツを交互に上映。



ふれる・まわせる名茶碗

「茶碗の裏側はどうなってる?」かたちも重さも実物そっくりに作られた茶碗型ハンズオンコントローラーを動かして、8Kモニター上の高精細画像を360度好きな角度から鑑賞できる。



ミュージアムショップ

埴輪や
古墳グッズが
大人気!!



時間と空間を超えた
モノとの出会い

文化財とのコラボ商品や九州の伝統工芸品やスイーツ、スタッフが海外で買い付けてきた雑貨などがずらり。どれにしようか迷うのも楽しい。

Shopping

その時代のまっただなかへ。文化財を体感

さあ、時間旅行気分が高まったところで、4階「文化交流展示室」へ。ここでは常時約800件の文化財を鑑賞できるほか、五感でアジアの歴史と文化に触れる体験が待っています。入ってすぐの大型シアター(きゅうはくみるみる)では迫力の映像空間が広がり、一気に千年前の世界へ。ホンモノそっくりの茶碗型コントローラーを手に文化財を自由に楽しめるコーナーも人気です。回したり、拡大したり、断面を見たり。視覚と触覚で味わう新感覚の鑑賞体験をどうぞ。

旅の仕上げはミュージアムショップでおみやげ探し。敷地内の足湯でほっと一息、時間旅行の余韻にひたるのもおすすめです。



和食レストランに隣接する「九博庭園 足湯茶屋」

きゅうはくは、五感で楽しむ 歴史と文化のテーマパーク

ダイナミックな大型シアターや最新デジタルコンテンツなど、体験型展示も充実。見るだけじゃない。触れて、動かして、感じて。アジアの歴史と文化を体ごと楽しんで。

Experience



遣唐使の部屋

遣唐使船の積荷はどんなもの? 着ていた装束は? 唐三彩やガラス製品、薬、香料など国際色豊かな品々を再現。触ったり匂いをかいだりして、当時は体感してみよう。

旅の途中にほっと、ひと息 太宰府『いい乃じ』



胸いっぱいの感動体験の後は、お腹も満たしたいところ。九州産黒毛和牛のすき焼き(写真上)をはじめ、地元産の食材を生かした料理がそろった太宰府『いい乃じ』は抹茶の升テラミス(写真下)などのスイーツも人気。特別展とコラボした限定メニューやドリンクも登場します。

Restaurant

新収品展 2026

期間:2026年5月19日(火)～6月28日(日)

今年もやります!毎年恒例の「新収品展」。令和7年度に仲間入りした作品の一部を公開します。悠久の歴史を語る遺物から、思わず見惚れる美術品までバラエティ豊かに揃っています。もちろん、写真撮影もOK!

4階
文化交流展示室
L室

はじめまして!

土偶
縄文時代
3000年前～
2300年前

色絵梅樹文水注
江戸時代
17世紀



Check!

西洋のカタチに、東洋の文様。有田でヨーロッパ向けに作られた柿右衛門様式のティーポットでエキゾチック気分を味わって。



Check!

目がスノーゴーグル(=遮光器)みたいだから遮光器土偶。のほほ～んとした表情だけでなく、身体の複雑な文様や髪型も見逃せない。

きゅーはく学芸員プレゼンツ

4階 イチ押し展示

銅板転写の魔法

銅板に彫った絵を紙に写し、陶器に転写する「銅板転写技法」で作られたプリントウェアは、産業革命期のイギリスで誕生し、19世紀にはオランダやベルギーなどヨーロッパ各地に広まりました。江戸時代末期にオランダ商館を通じて日本に輸入され、「阿蘭陀焼」として人気を博しました。(学芸員: 酒井田)

Pick up!
NO.01



藍絵東洋風景図皿(左)
1863年頃
九州国立博物館蔵(服部和彦氏寄贈)
イギリスで栄えたプリントウェアは1830年頃に衰退。しかし、オランダ・マストリヒトのレグー社は技術と立地を活かし、次々ヒット作を生んだ。



藍絵東洋風景図皿(右)
(ウィロウパターン)
江戸時代 1857年頃
九州国立博物館蔵(服部和彦氏寄贈)

プリントウェアにはヨーロッパや、理想化された中国・アジアの風景などが描かれた。なかでも柳と楼閣山水のウィロウパターンは広く親しまれた。

告知
「ウィロウパターンができるまで」
2026年12月15日(火)～2027年1月24日(日)

展示期間:3月24日(火)～6月14日(日) 4階/5テーマ

筆墨に親しむ

筆(書く道具)と墨(線や表情を生む材料)から生まれる「書」は、人々の暮らしや思いを映すアート。奈良～平安時代の作品の紙の華やかさや絵のような美しさを気軽に楽しんでみてください。(学芸員: 松浦)

Pick up!
NO.02



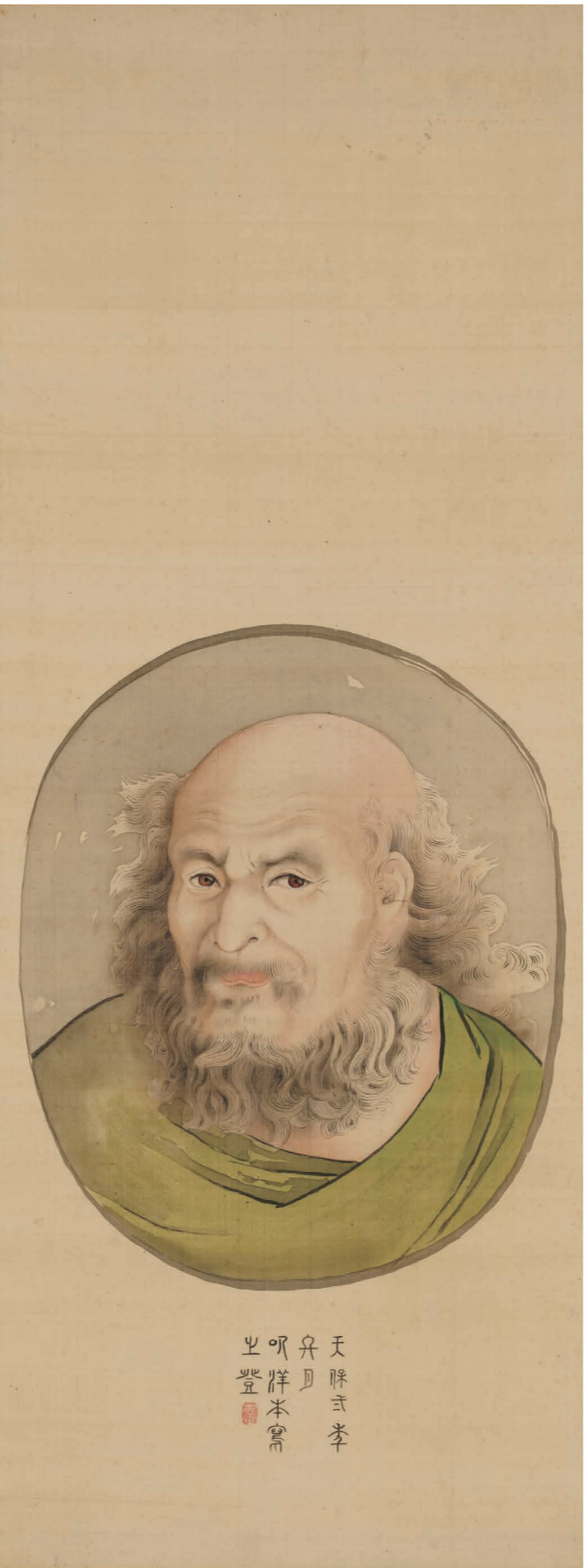
古筆手鑑(部分)
奈良～安土桃山時代
8～16世紀
九州国立博物館蔵
奈良～安土桃山の和歌集や古写経、天皇の書などをアルバムのように集めた手鑑。冒頭の聖武天皇筆と伝わる重厚な大字が味わい深い。紙に渡されたのは遺灰(?)と伝わるが、実際はマユミの木の繊維。

展示期間:3月31日(火)～5月17日(日) 4階/J室

死を前に描いた、命を守る者の肖像

これはいったい誰? 一見して「日本美術」と思われぬ本作は、江戸時代末期に描かれたもの。なんと紀元前5世紀～前4世紀にかけて古代ギリシアで医師として活動したと伝えられる、ヒポクラテスの肖像画だ。
この不思議な絵を描いた渡辺崋山は、三河国(愛知県)田原藩藩士の家に生まれ、家老にまでなった武士であり蘭学者、そして西洋画の遠近法や陰影法に深く学んだ画家でもあった。本作は彼の死の1年前、1840年に描かれたことが知られているが、画面下の年紀には「天保十一年六月」と、実際の制作年を大きく遡る月日が記される。これは幕府の鎖国政策に批判的だった崋山が当時、

「蚕社の獄」(1839年)によって捕縛、国元で蟄居の身だったため、絵画制作をはばかった、というわけだ。
それにしても崋山はなぜそんな危険を犯してまで、ヒポクラテスを描いたのか。当時伝統的な医家は、古代中国の医家と同じように、神農や黄帝の図を祀っていた。一方蘭方医たちは、ヒポクラテス像を掲げたという。本作も田原藩の蘭方医・浅井完晃のために描かれた。白い顔料で光の反射を表した薄茶色の瞳は、元の図では碧眼であったのを、ギリシア人であることを考慮した崋山が茶色にあらためた、という逸話が浅井家に伝わっている。崋山はこの翌年、自裁してその生を終えた。



学芸プロデューサー 橋本麻里さん
学芸プロデューサー。甘橋山美術館開設準備室長。新著に『図書館を建てる、図書館で暮らす一本のための家づくり』(新潮社)。
X(旧Twitter):@hashimoto_tokyo

ヒポクラテス像

展示期間 2026年4月7日(火)～5月24日(日)
絵画 渡辺崋山筆
時代 江戸時代 天保11年(1840)
所蔵 九州国立博物館

4階文化交流展示室(基本展示室)にて展示しています。

1831(天保2)年6月に描いた、とするが、実際には1840(天保11)年10月の制作。

TICKET INFORMATION

意外と知らなかった! お得なチケットパス情報! 詳しくはWEBで

九州国立博物館 メンバーズプレミアムパス

九博の特別展を合計4回、他の国立博物館(京都・奈良)の特別展は団体料金※で観覧できます。また全国の4つの国立博物館(九州・東京・京都・奈良)の平常展を何度でも観覧できます。
[料金]一般3,800円、学生2,500円
[有効期限]発行日から1年間

九州国立博物館 キャンパスメンバーズ

大学・大学院や短期大学、高等学校などの学校を対象とした博物館機能を教育に活用するための制度。会員になると、文化交流展(平常展)の無料観覧や特別展の割引観覧などの特典がつけられます。

国立博物館メンバーズパス

4つの国立博物館(九州・東京・京都・奈良)共通の会員制度。平常展は何度でも無料。九州・京都・奈良の特別展は団体料金※で観覧できます。
[料金]一般2,500円、学生1,200円
[有効期限]発行日から1年間

九州国立博物館友の会

九博の特別展を合計6回、他の国立博物館(京都・奈良)の特別展は団体料金※で観覧できます。また全国の4つの国立博物館(九州・東京・京都・奈良)の平常展を何度でも観覧できます。
[料金]一般7,500円 [有効期限]発行日から1年間

九州国立博物館賛助会

九博の趣旨にご賛同いただける団体様・個人様向けの寄附会員制度です。収蔵品の購入や教育普及活動などを通じて広く文化振興のために活用されます。いただいたご支援に応じたサービスをご提供しております。

太宰府天満宮 & 九州国立博物館共通チケット

太宰府天満宮の宝物殿及び菅公歴史館と、九博の平常展を観覧できます。通常価格で購入するよりも400円お得です。太宰府の歴史をたっぷり満喫。
[料金]一般1,000円

※いずれも団体料金設定のある特別展に限る。

ACCESS

- 車** 九州自動車道太宰府ICから約15分・筑紫野ICから約20分
- タクシー利用** JR二日市駅から約15分・福岡空港から約30分
- JR** JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約6分)、西鉄二日市駅から西鉄太宰府線利用
- 西鉄バス** 博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から西鉄太宰府駅下車(所要時間約40分)、徒歩約10分

西鉄電車 西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄太宰府線で西鉄太宰府駅下車、徒歩約10分
※特急/急行料金不要

駐車場の空き情報
九州国立博物館周辺の駐車場の空き情報がウェブでチェックできます。右記 QR コードで携帯電話からもチェックできます。
※特別展会期中は混雑が予想されます。
※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



- 身障者駐車場はどちらの入口からでも入れます。
- 駐車場(有料)には限りがございます。予めご了承ください。

INFORMATION

- 開館時間** 9:30~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日** 月曜日 [ただし5月4日(月・祝)は開館となります。]
- 特別展「若冲・琳派・京の美術」観覧料** 一般/2,000円 高大生/1,200円 中学生以下/無料
※学生証等の提示をお願いします。※上記料金で4階「文化交流展(平常展)」もご覧いただけます。
- 文化交流展観覧料** 一般/700円 大学生/350円 ※学生証等の提示をお願いします。
※5月19日(火)は「国際博物館の日」を記念して文化交流展が無料観覧日となります。
- 夜間開館** 特別展開催期間中の毎週土曜日のみ開館時間を19時まで延長(入館は18時30分まで)
[夜間開館における駐車場利用] 入庫:8時30分~18時30分、出庫:20時00分まで
[夜間開館における営業時間] ミュージアムショップ/19時00分まで
夜間開館の時間は変更になる場合がございます。

※障害者手帳等をご持参の方とその介護者1名は無料。展示室入口にて障害者手帳等をご提示ください。高校生以下・18歳未満及び満70歳以上の方、キャンパスメンバーズの方は、文化交流展について無料。展示室入口にて生年月日がわかるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)、学生証、教職員証等をご提示ください。詳細については九博公式サイト等をご確認ください。

九州国立博物館
JAPAN CULTURAL EXPO 20

太宰府天満宮横 〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2
www.kyuhaku.jp きゅうはく 検索

ご案内 ハローダイヤル(9:00~20:00/年中無休)
050-5542-8600
※オペレーターが対応します。通話料が発生します。

Instagram @kyuhaku_koho X @kyuhaku_koho Facebook Kyushu National Museum

旬の生いちごを贅沢に。果実香る、春の一杯。爽やかソーダと濃厚ミルク。

cafe kasanoya

〒818-0117 太宰府市宰府2-7-26 (太宰府天満宮参道)
TEL/092-922-1035